



さんむ21
いしかわ
石川 和久
議員

成東総合運動公園について

問 陸上競技場改修事業の概要はどうか。

答 教育長 走路部分は全天候型舗装、インフィールド部分の天然芝を人工芝にします。また、走り高跳び、走り幅跳びの走路を全天候型舗装し、砲丸投げのサークル等を改修します。

インフィールド部分は、当初は天然芝での改修予定でした。サッカー等で大変多く利用されていますが、天候不良時の使用制限、芝の成長を促す養生期間が必要になる等、通年利用ができない状態だったため、通年で利用できる人工芝への改修を計画しています。工事内容は、平成28年

していきたくないと考えています。

問 現在でも、大会等があると駐車場が足りないのと、利用者から伺う。今後、競技大会等を誘致し、活用されていく機会が増えるが、どのように対応するのか。

答 教育部長 サッカ―大会等、参加者の多い、大きな大会が開催される場合は、駐車許可証を発行し、多目的広場や中央園路の片側に駐車する等の対応をしています。さらに多くの参加者

が見込まれる場合は、ゆめ広場に駐車することも検討しています。今後、陸上競技場兼サッカー場の改修を行い、今までの以上に多くの利用者が集まることも想定されますので、整備中の散策路の余剰地や野球場周辺等、成東総合運動公園内の敷地を有効活用し、対応していくよう検討していきたくと考えています。

問 遊びの広場は大形すべり台が撤去され、今は何もない状態だが、今後、遊具等を設置する予定はあるのか。

答 教育部長 遊具等を整備して子ども達が遊ぶ広場として利用できるスペースを確保し、また、駐車場としても利用可能な配置を検討していきたくと思います。



サッカーなどで多く利用される成東総合運動公園

問 現在の遊具は老朽化し、利用頻度が低い。防犯面からも、雑木林を一部伐採し、駐車場や遊具の設置場所を新たに検討してはどうか。

答 教育部長 現在の遊具の場所については、防犯面も含め、剪定作業等を行い、見通しがよく環境整備に努めたかと考えています。今後、遊びの広場を整備するにあたり、遊具の設置場所や配置等を検討していきたく思います。

専門学校誘致について

問 中日本航空専門学校との協議の現状はどうか。

答 総務部長 平成28年6月に、中日本航空専門学校、ANA総合研究所及び当市で構成される専門学校誘致検討委員会を設置し、これまでに6月、9月、11月の3回開催しています。誘致、設置に向けての項目の洗い出し作業から工程表を作成し、施設整備関係、学生募集関係、教育プログラム関係等の分野を設け、それぞれ役割分担を決めて、学校統廃合により生ずる見込みの跡地が活用できるか、また、開校後の学生募集に支障が

ないか等について、情報収集や確認作業を行っています。

問 学校統廃合問題で、一部、反対の意見があるが、今後、市としては、どのように考え、進めていくのか。

答 市長 地元にも、まちづくりの見地からも、こういった誘致が必要であるという説明を重ねていかなければいけないと思います。市の財政の問題もあり、いろいろと検討をする中で、積極がとれるのかどうか、我々としては頑張りたいと思います。